外環JOURNAL ガイカンジャーナル NEW!

NEWS

外環からのお知らせです

東京外かく環状道路（関越～東名）事業連絡調整会議を開催しました

東京外かく環状道路の事業の推進を図るため、国土交通省、東京都、東日本高速道路（株）、中日本高速道路（株）による「東京外かく環状道路（関越～東名）事業連絡調整会議」を設置し、昨年１１月１２日に第１回を開催しました。

このたび、第４回を平成２８年９月１４日に開催し、８月末時点の進捗状況として以下のことを確認しました。

○用地について

①用地進捗

・全体進捗率（用地買収及び区分地上権設定済み面積／用地買収及び区分地上権設定対象面積）で７８％（面積ベース）。

・用地全体で７４４件の残件があること。

・３００件以上の残件がある青梅街道ＩＣ周辺の用地進捗を図るため、青梅街道ＩＣ周辺の用地取得事務を東京都が協力することについて検討していくこと。

・平成２８年度半ばの用地取得完了が必要な大泉地区の買収部、平成２９年度半ばの用地取得完了が必要な東名地区の買収部、大泉地区と東名地区の区分地上権部でそれぞれ残件があり、引き続き用地取得を推進していくこと。

②区分地上権取得部

・区分地上権取得部の用地進捗率は５３％（面積ベース）。

・土地収用法第３５条に基づく立入調査に着手したこと。

○埋蔵文化財調査について

・全体進捗率（埋蔵文化財の調査済み面積／埋蔵文化財の調査対象面積）で６５％。

○工事について

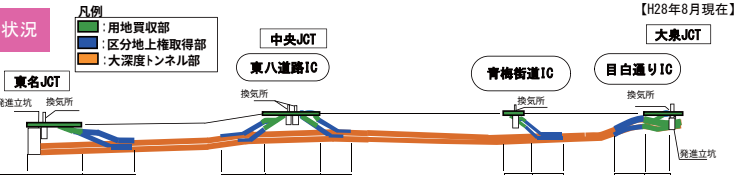
・平成２８年２月～平成２８年８月の６ヶ月間で、東名ＪＣＴにおいて本線シールドマシン組立の準備が進むなど、工事の進捗が図られたこと。

・世界最大級の規模である地中拡幅工事については、引き続き、安全やコスト縮減等の観点に留意しつつ、着実に推進していくこと。

○こうした課題はあるが、引き続き、国、東京都、ＮＥＸＣＯ東日本及びＮＥＸＣＯ中日本の相互協力のもと事業進捗を図り、東京オリンピック・パラリンピック開催までの開通の可能性について、引き続き検討していくこと。

用地取得の進捗状況

【H28年8月現在】



用地取得の態様		東名JCT 買収	東名JCT 区分地上権	中央JCT 区分地上権	中央JCT 買収	中央JCT 区分地上権	青梅街道IC 買収	青梅街道IC 区分地上権	大泉JCT 区分地上権	大泉JCT 買収	合計
面積ベース	買収	95%			96%		19%		98%	85%	89%
	区分地上権	71%			50%		2%		85%	53%	
	合計	86%			85%		11%		94%	78%	
件数ベース	買収	93%			97%		22%		95%	88%	
	区分地上権	49%			44%		1%		90%	43%	
	合計	71%			74%		8%		93%	67%	

（ＪＣＴ・ＩＣは仮称、開通区間は除く）

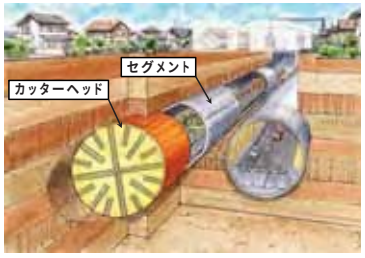
WHAT？

シールド工法とは？

シールド工法は、地下をモグラのようにシールドマシンが掘り進むトンネル掘削技術です。シールドマシンの前面には、超硬合金などの歯がついたカッターヘッドがグルグル回りながら土を削っていき、トンネルを掘り進めます。掘られたトンネル内では、セグメントと呼ばれるブロックを組み立て、壁を作っていきます。

シールド工法を採用することにより、建設中も地表の道路交通などへの影響が少なく、騒音や振動も少なくできます。また、トンネルの密閉性が高く、地下水への影響が少ないことが特徴です。そのため、都市部での上下水道、共同溝などの建設にも多く採用されます。

※シールドマシンとは、地中深くの土や水の圧力に耐えるため、頑丈な鋼鉄製のシールド（盾）に覆われた円筒形の掘進機です。



TOPICS

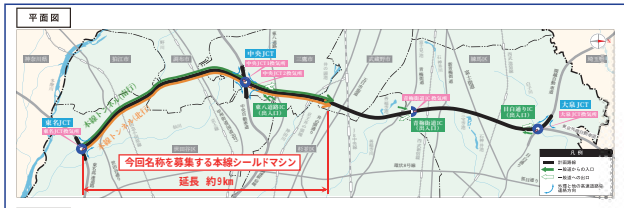
東名JCT 本線シールドマシン名称募集

東名ジャンクションでは、現地の立坑下において本線トンネルを掘削する２機のシールドマシンの組み立てを行っています。このシールドマシンは、東名ジャンクションより北側の中央ジャンクション方向に向けてトンネル掘削を行うものです。

今回は、このマシンの現地組み立ての完了に向けて２機の本線シールドマシンの名称を募集します。それぞれのシールドマシンの高さ、長さ、重さは下図に示すとおりです。外環工事の主役となる本線シールドマシンに相応しく、親しみのある名称と名前を付けた理由をお書きの上、ご応募下さい。選考の結果、名称が採用された方には粗品を進呈致します。

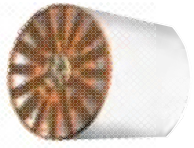
また、名称決定後は本線シールドマシンに名前が記されるほか、各種の広報媒体においても使用させていただきます。

※ 大泉JCT側の本線シールドマシン名称は別途募集する予定です。



東名JCT工事現場。
ここから２機の本線シールドマシンが発進します。

本線トンネル（南行）のシールドマシン
高さ：約１６ｍ
長さ：約１５ｍ
重さ：約４，０００ｔ



本線トンネル（北行）のシールドマシン
高さ：約１６ｍ
長さ：約１５ｍ
重さ：約３，７００ｔ

本線トンネル（南行）：完成後は大泉JCTから東名JCTに向かうトンネル
本線トンネル（北行）：完成後は東名JCTから大泉JCTに向かうトンネル

応募方法：このページのハガキに必要事項をご記入の上、ご送付ください。
締　　切：平成２９年１月１８日（当日消印有効）
発　　表：後日発表します。（名称が採用された方には、事務局より事前に連絡致します。）

※名称が採用された方には粗品を進呈致します。
※採用された名称へ応募いただいた方が複数の場合は、抽選で決めさせていただく場合がございます。
※応募いただいたシールドマシンの名称が、もう一方のシールドマシンの名称として採用される場合がございます。

●ご応募頂いた方の個人情報は、名称募集事務局にて厳重に管理し、名称の審査、表彰者への連絡、応募者特典の抽選及び当選者への連絡のみに使用致します。
●応募名称についての著作権は、国土交通省、東日本高速道路(株)及び中日本高速道路(株)に帰属させて頂きます。また、表現・表記等一部を変更して使用することがありますので、予めご了承願います。

お問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局
東京外かく環状国道事務所

〒158-8580 東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル7階
TEL 03-3707-3000（代表） FAX 03-3707-3648
TEL 0120-34-1491
（外環専用フリーダイヤル 平日9:15～18:00）
ホームページ http://www.ktr.mlit.go.jp/gaikan/
e-mailアドレス ktr-gaikan@mlit.go.jp

大泉出張所

〒177-0033
東京都練馬区高野台3-15-1
TEL 03-5372-2356
FAX 03-5372-2359

東日本高速道路株式会社
関東支社 東京外環工事事務所

〒177-0033 東京都練馬区高野台4-1-23
TEL 03-5923-0962（代表） FAX 03-5923-0963
TEL 0120-861-305
（外環専用フリーコール 平日9:00～17:25）
ホームページ http://www.e-nexco.co.jp/
e-mailアドレス tokyo-gaikan@e-nexco.co.jp

中日本高速道路株式会社
東京支社 東京工事事務所

〒153-0044 東京都目黒区大橋1-5-1 クロスエアタワー7階
TEL 03-3770-6280（代表） FAX 03-3770-6281
TEL 0120-016-285
（外環専用フリーダイヤル 平日9:00～17:25）
ホームページ http://www.c-nexco.co.jp/
e-mailアドレス mail-gaikan@c-nexco.co.jp

外環についてのさまざまな資料はホームページでもご覧になれます。

http://www.ktr.mlit.go.jp/gaikan/

東京外環　検索

東京外環プロジェクト

切り取り線

東名JCT 本線シールドマシン名称募集ハガキ
（応募締切は平成２９年１月１８日）

※個人情報保護法に基づき個人情報を適正に管理致します。

お名前

□□□ □□□□

ご住所

ご連絡先

２機の本線シールドマシンにそれぞれ名前を付けてください。

■「本線トンネル（南行）」トンネルのシールドマシン

■「本線トンネル（北行）」トンネルのシールドマシン

■それぞれ名前を付けた理由をお書きください。

ご協力ありがとうございました。

外環工事のイマ

シールド掘進準備、進行中

東名ＪＣＴの本線シールドマシンを組み立て中

シールドマシンの組み立ては、国内では数台しかなく、最大時の高さが約65ｍ（約23階建てビル相当）となる８００ｔクレーンと５００ｔクレーンの計４台（２組）で行い、現在は立坑下でシールドマシンの溶接等を行い、組み立てを進めています。

シールド機の組み立て状況

本線トンネル（北行）　本線トンネル（南行）

本線トンネル工事の土砂搬出計画

ベルトコンベアにより掘削土砂を運搬

大泉ＪＣＴ側の本線シールドトンネルの掘削土砂は、仮置場に一時仮置きした後に搬出され、道路・河川等の公共事業などに有効活用する予定です。

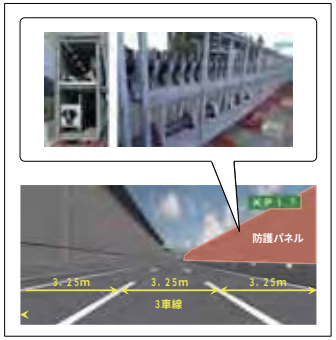
使用中の高速道路の中央分離帯を活用し、そこに設置したベルトコンベアにより運搬することで、掘削土砂を仮置場まで運搬する10ｔダンプ約50万台分が削減されます。これにより、外環道及び周辺一般道への交通負荷が軽減され、ＣＯ２の排出量が削減されます。

ベルトコンベアの概要

■ 設置延長：約6ｋｍ（大泉ＪＣＴ ～ 掘削土砂仮置場）
■ 掘削土砂仮置場：新河岸川水循環センター敷地内（埼玉県和光市新倉）
■ 運搬予定土量：約２４０万m³（東京ドーム約2個分＝１０tダンプ約５０万台分）
■ 輸送能力：約1，150t／h＝約700m³／h
■ 掘削土砂の流れイメージ

■ ベルトコンベアのルート概要

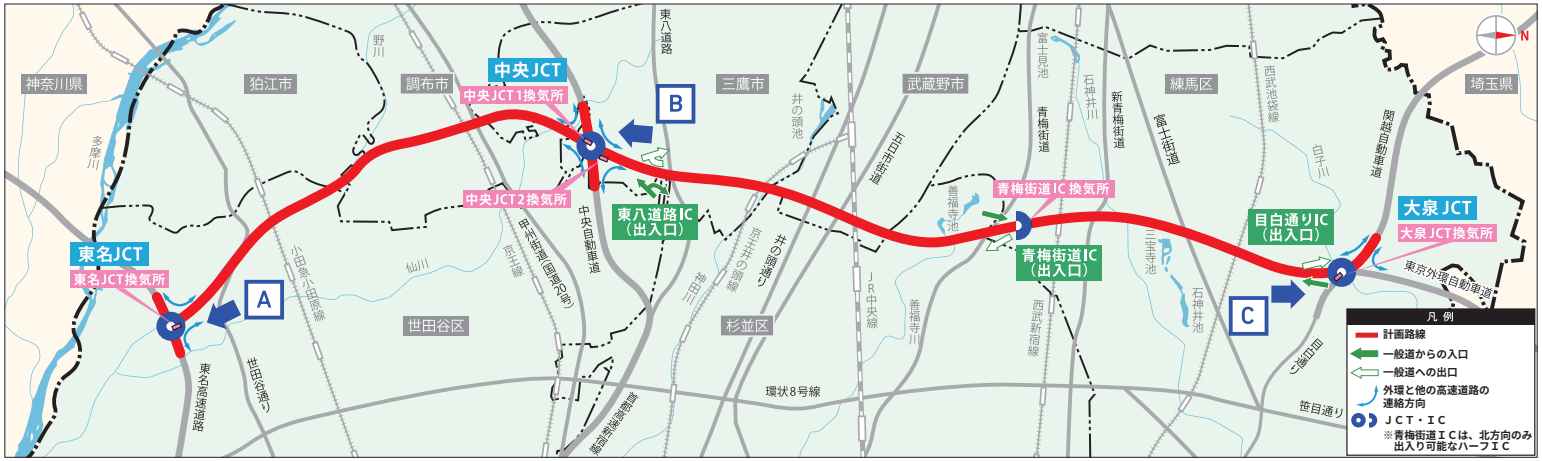
防護パネル内に設置されるベルトコンベア



工事の状況

平面図

ＪＣＴ：高速道路と高速道路を接続する施設。
ＩＣ　：高速道路と一般道を接続する施設。



（ＪＣＴ・ＩＣは仮称、開通区間は除く）

大泉ＪＣＴ・目白通りＩＣ周辺

本線トンネルのシールドマシンが発進するための立坑（縦穴）の工事及び本体との連結路（ランプ）の橋梁工事を施工しています。

また、本線工事に伴う準備工事として工事車両が通行するための道路や氷川橋（白子川を渡る目白通りの橋）の改良工（函渠化）等を施工しています。

Ｃ 大泉ＪＣＴ・目白通りＩＣ周辺

中央ＪＣＴ・東八道路ＩＣ周辺

ジャンクションの本体工事に着手しています。

中央道北側では、連結路（ランプ）トンネルのシールドマシンが発進するための立坑（縦穴）及び地下連結路（ランプ）の工事、中央道では、橋梁部連結路（ランプ）の下部工（橋脚）の工事、中央道南側では、連結路（ランプ）トンネルのための立坑（縦穴）工事をそれぞれ進めています。

Ｂ 中央ＪＣＴ・東八道路ＩＣ周辺

東名ＪＣＴ周辺

本線トンネルのシールドマシンの組み立てを行っています。また、土砂ピット（掘削土砂の仮置施設）、セグメント置き場等の整備を進めています。

Ａ 東名ＪＣＴ周辺

切り取り線

郵便はがき

料金受取人払郵便
玉川郵便局承認
1386
差出有効期限
平成29年
1月31日まで
切手を貼らずに
お出し下さい

1 5 8 - 8 7 9 0

東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル7階
東京外かく環状国道事務所 計画課
広報「外環」NAL
本線シールド 募集係 行

このホームページから印刷したものでは応募出来ません。

切り取り線